

# Step by step

犬山市立城東中学校 進路指導担当

2024.4 進路通信No. 1

中学校での3年間を通して、みなさんは自分自身と向き合っていくことになります。そのなかで中学3年生は、**中学校卒業後の「生き方」**を**具体的に**考えていく1年間です。「自分の生き方」を真剣に考えることは、人生においてとても大切です。そして、「自分の生き方」を考えていくことを進路といっています。その進路について見通しを持ちながら考えていけるよう、全学年に向けて進路通信を配付していきます。

進路通信では、様々な情報やアドバイスを伝えていきます。ただし、進路通信は情報を知る手段の1つではありますが、**自分に必要な情報**を最終的に「**選ぶ・得る**」のは、**あなたたち自身**です。進路についての考えを広げていけるよう、自分自身のアンテナを高くしておいてください。タイトルの「**Step by step**」は、「**1歩ずつ**」という意味です。自分の進路に向かって、1歩ずつ、着実に進んでいきましょう。

最初に、進路について考えていくうえで大切にしてほしいことや、知っておいてほしいことを伝えます。

## ◎自分を知ろう！

進路は、人によって考え方が違います。その中で、多くの人が上級学校への進学を希望しますが、中学卒業後は義務教育ではありません。「自分は何のために上級学校へ進学するのか」「上級学校卒業後は何をしたいのか」「将来どんな職に就きたいのか」「自分はどんな生き方をしたいのか」。誰かに合わせたり、誰かと比べたりするのではなく、**自分に合った進路を選択する**ことが大切です。偏差値や学力の高い上級学校に進学することが進路のゴールではありません。10年先の自分、20年先の自分を想像してみてください。どんな人生を送ってみたいですか。まずは、自分自身としっかり向き合ってください。

## ◎情報を収集し、具体的に考えよう！

上記でも触れたように多くの人が進学を希望するなかで、「上級学校」と言っても様々な特色があります。授業カリキュラム、環境、行事、部活動、卒業後の進路実績…様々な情報を、総合的に判断していくことが大切です。例えば、実績のある部活動だけや楽しそうな学校行事だけで高校を選ぶのはお勧めしません。**様々な視点から情報を集め、自分に合った上級学校**を選んでいってください。実際の入試は来年ですが、時間は刻一刻と過ぎていきます。自分に必要な上級学校の情報をどれだけ集め、どれだけ具体的に考えられるかで、進路選択の幅は大きく変わってきます。

## ◎しっかりと相談したうえで、自分で決断しよう！

最終的に進路を決断するのは、自分自身です。なぜなら、その選んだ道を歩いていくのはあなただからです。そのうえで大切にしてほしいのは「**家族や先生たちと情報を共有し、相談する**」ことです。「自分で決める」ことと、「1人で決めること」は全く違います。多くの情報を活用し、家族や先生たちと話し合い、そのうえで「(最終的に) **自分で決める**」ようにしてください。迷うこと、悩むことは、決して悪いことではありません。**分からないときや判断に迷うとき、まずは家族や先生に相談し**、自分の考えをまとめていきましょう。もしかしたら、誰かに決めてもらえれば気持ちは楽になると思うことがあるかもしれません。しかし、最終的な判断は自分で決めないと、いつか後悔すると思います。自信をもって自分の道を歩いていけるよう、考え、悩み、相談し、決断していきましょう。

## ◎最後まで諦めない！

進路で一番大切なのは「**最後まで諦めない**」ことです。色々悩むなかで、思い通りにならないこともあるかもしれませんが、しかし、諦めずに努力を続けていく限り、進路はいつでも目の前に広がっているのです。でも、どこかで「もういいや、どうせ無理、やっても無駄」と、自分で自分のことを諦めてしまうと、目の前にあるはずの道も見えなくなってしまいます。勉強が苦手でも、努力の結果がなかなか出なくても、**自分と真剣に向き合っ**て諦めなければ、必ず新しい道は見つかります。そして、一緒に道を見つけていくことが先生たちの役割です。決して諦めず、一緒に頑張っていきましょう。